

もばら 議会だより

第166号

令和7年11月15日

発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

9月定例会で一般会計補正予算など
9議案並びに発議案2件を可決



主な内容

- P2～P3 …… 議案の概要ほか
- P4 …… 表決・審議結果一覧
- P5～P7 …… 一般質問
- P8 …… 12月定例会日程ほか

傍聴席から見た議場の様子です。
本会議は、どなたでも傍聴することができます。
12月定例会は、11月26日（水）から開会します。
詳しい日程は、8ページをご覧ください。

足元注意

9月定例会

令和7年9月定例会は、9月3日から9月18日までの会期16日間で開かれました。

この定例会では、市長から令和6年度茂原市一般会計決算認定案及び各特別会計等決算認定案7件、令和7年度茂原市一般会計補正予算、契約の締結についてなど9件、計16件の議案が提出され、慎重審議の結果、認定案については閉会中の継続審査となり、その他の議案については原案のとおり可決されました。

また、令和6年度一般会計の決算審査を行う決算審査特別委員会が設置されました。

さらに、議員発議により『二宮川水系河川の整備促進に関する意見書の提出について』『二級河川赤目川の整備促進に関する意見書の提出について』の2件の提案があり、いずれも原案のとおり可決されました。提出された意見書は、こちらからご覧いただけます。



議案の概要

— 予算関係 —

◎議案第1号「令和7年度茂原市一般会計補正予算(第2号)」

【内容】歳入歳出予算の総額に2億876万円を追加し、その総額を343億2571万9千円とするものです。主な内容は、令和7年3月にあった寄附金を青少年健全育成の振興を目的とした鈴木孝行青少年健全育成振興基金への積み立てや、市道2級5号線において今年度内に事業を完成させるための道路改良工事等の増により、増額補正するものです。

— 条例関係 —

◎議案第2号「茂原市鈴木孝行青少年健全育成振興基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について」

【内容】鈴木孝行氏による青少年健全育成の振興を目的とした寄附金を活用するにあたり、その目的を明確にするため、寄附金を積み立てるための条例を制定するものです。

◎議案第3号「茂原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

【内容】育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。具体的には、育児のための時間外勤務の免除に係る対象範囲を、現行の「3歳に満たない子のある職員」から「小学校の始期に達するまでの子のある職員」へ拡大するとともに、妊娠・出産を申し出た職員や3歳に満たない子を養育する職員及び介護に直面した職員に対し、仕事とそれぞれの両立支援制度の情報提供と制度利用等の意向確認を行い、意向確認した事項への配慮や雇用環境の整備に係る措置を取るよう改めるものです。

◎議案第4号「茂原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

【内容】地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。具体的には、部分休業について、現行の「1日に

つき2時間を超えない範囲内」の形態に加え、「1年につき10日相当を超えない範囲内」の形態を設け、取得に当たっていずれかの形態を選択可能とするものです。

◎議案第5号「茂原市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について」

【内容】災害により被災した場合など、排水設備等の工事が円滑に実施できるよう、他の地方公共団体の長が指定した工事店であっても工事を行えるよう所要の改正をするものです。

◎議案第6号「茂原市公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について」

【内容】災害時等に排水設備等の早期復旧を可能とするため、他の地方公共団体の長が指定する工事店でも工事を行えるよう所要の改正をするものです。

— その他 —

◎議案第7号「契約の締結について」

【内容】旧茂原市民会館及び旧茂原市中央公民館解体工事の契約について、予定価格

が1億5000万円以上であるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。なお、契約金額は4億7245万円、工期は令和9年2月26日までです。

◎議案第8号「変更契約の締結について」

【内容】内水対策関連工事(東茂原その4)について、変更契約の予定価格が1億5000万円以上であるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。変更の主な内容は、地下水の水位が想定よりも高かったことから、構造物の浮き上がりを防止するための工法を追加したものです。なお、変更後の契約金額は、537万5700円を増額した2億5331万5700円です。

◎議案第9号「損害賠償額の決定について」

【内容】市下水道施設の管理瑕疵による道路陥没事故について、相手方との和解を成

立させるため損害賠償額を決定するものであり、損害賠償額が100万円を超えるため、地方公営企業法第40条第2項及び茂原市下水道事業の設置等に関する条例第7条の規定により適用する地方自治法第96条第1項第13号に基づき、議会の議決を求めるものです。

― 発議案 ―

◎発議案第1号「二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する意見書の提出について」

【内容】一宮川河川改修事業の早期完成のため、必要な予算の確実な確保等を要望すべく、国及び県へ意見書を提出するものです。

◎発議案第2号「二級河川赤目川の整備促進に関する意見書の提出について」

【内容】赤目川改修事業の早期完成のため、大幅な予算の増額（大規模特定河川事業の新規採択）等を要望すべく、国及び県へ意見書を提出するものです。



★認定案第1号「令和6年度茂原市一般会計歳入歳出決算認定について」は、決算審査特別委員会に、認定案第2号から第7号までの「各特別会計及び公営企業会計決算認定について」は、各常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。

なお、決算審査特別委員会の委員については、左のとおり議長から指名されました。

令和6年度

一般会計決算審査

特別委員会委員

委員長	石毛隆夫
副委員長	高山佳久
委員	高澤知佳代
	糸久佳伸
	小倉義久
	河野英美
	河野健市
	細谷菜穂子
	鈴木敏文
	平木ゆき子
	常泉健一

決算審査特別委員会

令和6年度一般会計の決算審査を行う決算審査特別委員会が9月12日に設置され、その審査が10月7日から9日にかけて行われました。

審査初日は、市長に対する総括質疑が行われた後、令和6年度中に事業が実施された「学校給食管理運営費（各種嵩上げ工事）」及び「交通安全施設整備事業（市道3級8158号線、市道1級8号線【早野】）」の現地視察を行いました。

2日目以降は歳入、歳出等についての質疑が行われ、令和8年度予算の編成に向け、委員から多くの意見や要望が出されました。



各種嵩上げ工事(学校給食センター)の現地視察



市道3級8158号線、市道1級8号線【早野】の現地視察

水害対策特別委員会

水害対策に関する調査研究を行う水害対策特別委員会が8月5日に開催されました。

当日は、まず「一宮川第三調節池工事箇所」、「一宮川東橋周辺河道拡幅工事箇所」、「赤目川萱場地先（桂島堰周辺）工事箇所」、「赤目川A調節池」の現地視察を行いました。

その後、全員協議会室において、千葉県や市の担当から説明を受け、質疑を行い、委員から多くの意見や要望が出されました。

また、9月定例会で発議するための国や県へ河川改修事業の早期完成を求める意見書案を作成しました。



一宮川第三調節池工事箇所の現地視察



一宮川東橋周辺河道拡幅工事箇所の現地視察

令和7年9月定例会 議員別表決・審議結果一覧

議 案 名 等			議 員 名 等		審議結果		高澤知佳代	高鳥竜平	佐久間秀之	折原孝浩	糸久佳伸	野口雅一	小倉義久	御園敏之	工藤孝弘	河野英美	横堀喜一郎	河野健市	高山佳久	石毛隆夫	岡沢与志隆	向後研二	細谷菜穂子	鈴木敏文	平ゆき子	ますだよしお	三橋弘明	常泉健一
議 案	第1号	令和7年度茂原市一般会計補正予算(第2号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第2号	茂原市鈴木孝行青少年健全育成振興基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第3号	茂原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第4号	茂原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第5号	茂原市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第6号	茂原市公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第7号	契約の締結について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第8号	変更契約の締結について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第9号	損害賠償額の決定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
発議案	第1号	二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する意見書の提出について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
	第2号	二級河川赤目川の整備促進に関する意見書の提出について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	欠	○	○
陳情	第1号	内水排水ポンプの常設設置に関する陳情	不採択	賛成少数	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	○	欠	×	×

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席
 ※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。

一般質問

9月定例会では、13名の議員が登壇し、市の政策について提言し、課題や市政運営等について質問しました。その一部を紹介します。

また、二次元バーコードから各議員の質問映像が視聴できます。



河野 英美 議員

(志友会)



○これからの地域振興施策について

問 圏央道の全線開通や第2の開港と言われる程の成田空港の機能強化事業が予定されていることをチャンスと捉え、人が集まる「まち」になる為の施策を打つべきと考えるが、市の見解を伺う。

答

圏央道千葉県区間の全線開通及び成田空港の機能拡張については、それぞれ令和8年度、令和10年度と目前に迫っている。インターチェ

ンジ3か所を持つ本市にも、この国家プロジェクトの恩恵をもたらさなくてはならない、まさに絶好のチャンスであると考えている。まずは、インターチェンジ周辺地域への新たな産業用地の確保に努め、新たな企業誘致を推進することと、産業の振興や雇用の充実を図っていく。また、道の駅の整備も推進し地域交流の活性化に努め、人が集まる「まち」の実現に向けて取り組んでいく。



その他の質問事項

(河野 英美 議員)

- ・「茂原市水害のない街づくりプロジェクトチーム」について
- ・視覚障がい者を支える取り組みについて
- ・補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）への理解促進と啓蒙について

河野 健市 議員

(緑風会)



○首都圏CCS事業について
問 二酸化炭素を地層に貯留するCCS実証事業。先

進二カ所の事業中、長岡では震度6強の中越地震、苫小牧では震度7の胆振東部地震が発生。首都圏CCS事業の九十九里沖での実施で大地震が想定されるが見解を伺う。

答

市としては、CCS事業と地震の因果関係を含め、安全性の確保について注視していきたいと考えている。



その他の質問事項

(河野 健市 議員)

- ・公共施設等包括管理業務委託について

佐久間 秀之 議員

(公明党)



○共生社会実現に向けたバリアフリー化について

問 視覚障がいや高齢等により文字の読みづらい方に対する情報アクセスのバリアフリー化について、音訳による「声の広報もばら

を市の公式ウェブサイトに掲載できないか伺う。

答

音訳の掲載については、実施に向け、民間ボランティア団体及びウェブサイト管理委託業者と協力体制や費用面について協議していく。



その他の質問事項

(佐久間 秀之 議員)

- ・高校生を中心とした街づくりについて
- ・奨学金代理返還制度の導入について
- ・投票率の向上について

横堀 喜一郎 議員

(薫風もばら)



○犯罪被害者等支援条例について

問 犯罪被害者等支援条例の中心的役割は、被害者の生活の早期安定・回復にある。そのために必要なことは、専門家による相談体制だと考える。本市が策定予定の当条例では、どのような相談体制を考えているのか。

答

本市においては、生活課を窓口として、庁内関係部署や千葉県、千葉県警察、千葉犯罪被害者支援センター(CVS)など関係する機関と密接な連携を図り、必要な相談や支援を行っていきたいと考えている。



その他の質問事項

(横堀 喜一郎 議員)

- ・犯罪被害者等支援条例の対象範囲について
- ・同条例の県条例との関係について
- ・JDI撤退に伴う財政への影響について

平 ゆき子 議員

(無会派)

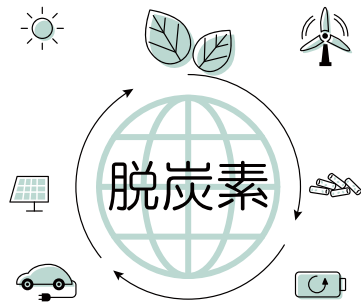


○首都圏CCS事業について

京葉臨海工業地帯で排出されるCO₂を道路地中にパイプラインを造り、九十九里外房沖の地中に貯留するCCS事業が計画されており、本市もそのルートに入っている。この事

業に対し、どのような認識を持っているのか。また、全市民に周知が必要と考えるが、市の考えを併せて伺う。

答 CCS事業については、政府が掲げた「2050年までにカーボンニュートラルを実現すること」を目的として、従来の省エネや再生可能エネルギーの活用等による「CO₂を発生させない取り組み」に加え、「発生したCO₂を回収・貯留できる」新たな事業であると認識している。また、市としては、今後、必要に応じ市民へ情報提供していきたいと考えている。



その他の質問事項

(平 ゆき子議員)

- ・地域経済（JDR）について
- ・福祉（国保・生活保護）について
- ・教育（給食費無償化）について

糸久 佳伸 議員

(もばら会)



○財政状況について

問 一般会計における市の借入金である地方債の残高は、令和6年度で328億円と年々減少しているが、令和6年度の実質公債費比率11.4%は健全な数値なのか伺う。

答 令和6年度の実質公債費比率は、令和5年度と同率の11.4%となり、早期健全化基準である25.0%を下回っている。しかしながら、県内他市と比較すると、高い状況となっているため、今後も数値に注視していく。



その他の質問事項

(糸久 佳伸議員)

- ・財政調整基金の繰入について
- ・農業政策、地域計画について
- ・市公共交通の方向性について

石毛 隆夫 議員

(公明党)



○空き家等の適切な管理と利活用の促進について

問 空き家等の流通と解体を進めるため、地元企業と一体となって取り組んでいきたいと考えている。そこで、地元企業へ空き家等の流通と解体を進める連携協定締結の打診を行っていただきたいが、見解を伺う。

答 空き家等の流通と解体を効果的に進めるために、地元企業で構成されている各種業界団体等と空き家問題解消に向け、どのような取り組みが有効であるか協議を行っていく。



その他の質問事項

(石毛 隆夫議員)

- ・富士見緑道の安全対策について
- ・重度障がい者支援体制の強化について
- ・手話の普及について

高鳥 竜平 議員

(政風会)



○地域産業の活性化に向けた市の取り組みについて

問 茂原市の財産とも言える農業を市が率先して支え、サポートすることこそ地域産業の活性化に繋がりが、市民の皆様の暮らしを支えることに直結すると思うが、今増産が望まれる米の生産農家に対する市の支援についての考えを伺う。

答 現在、本市ではスマート農業等、米の生産性向上を目的とした設備投資に対する利子補給制度を設けており、また、高額な農機具等の購入には、県の補助制度を活用した支援も実施している。なお、米の品薄状態が続く中、政府はこれまでの減反等、米の需給バランスを重視する政策から、増産へと方針転換することを表明しており、今後打ち出される新たな補助制度の活用等、国の動向を注視し対応していきたいと考えている。



その他の質問事項

(高鳥 竜平議員)

- ・道の駅がもたらす効果について
- ・排水路等の維持管理について
- ・公共交通の拡充について

野口 雅一 議員

(創政会)



○市長の市政運営について

問 茂原市に必要なのは、明確な将来像を提示し、市民の信頼を得て、市民を最善の方向へ導く強力な指導力を持ったリーダーだと思う。実質公債費比率が高く、人口が減少し地域産業の衰退が著しい茂原市の現状認識と問題の解決策を問う。

答 人口や地域産業などの現状は、本市の将来に影響を及ぼす問題であると認識している。このため、引き続き歳入の確保に努めると

もに、限られた財源の効率的な配分を基本とし、将来を見据えて優先すべき事業を見極めながら取り組んでいく。



その他の質問事項

(野口 雅一 議員)

- ・一般会計の市債残高について
- ・市債の返済実績と返済計画について
- ・超長期的ヴィジョンについて

高山 佳久 議員

(薫風もばら)



○災害時の避難所について

問 避難所での災害関連死を防ぐために、市ではどのような取り組みをしているのか伺う。

答

本市の取り組みとしては、段ボールパーティションや簡易ベットを活用した生活空間の確保、保健師や栄養士などの定期的な巡回による健康管理のほか、生活関連物資や支援体制の確保に繋がる災害協定の締結、避難所

協力団体等への支援などを行っている。また、医療や福祉などの専門家による支援や国等のプッシュ型支援の受け入れ体制の構築を図るため、茂原市受援計画の策定や茂原市地域防災計画の改定に努めているところである。



その他の質問事項

(高山 佳久 議員)

- ・地盤沈下対策について
- ・児童、生徒の体力及び運動能力の低下について

折原 孝浩 議員

(公明党)



○子ども・子育て支援の推進について

問 昨年実施された「子ども子育て支援に関するアンケート調査」の結果を受け、市として現在の子育て環境をどのように捉えているのか。また、特に喫緊の課題は何か、併せて伺う。

答

子ども・子育て支援に関するアンケート調査で

は、小児医療体制の確保、子育て世帯への経済的支援、子どもの居場所や遊び場の充実及び学童クラブや保育所入所等に関する意見が多く寄せられていることから、より一層の子育て環境の充実が求められているものと捉えている。喫緊の課題としては、小児医療体制や子どもの居場所の確保が必要と考えている。



その他の質問事項

(折原 孝浩 議員)

- ・平和発信の取り組みについて
- ・協働型清掃活動制度について
- ・ごみ袋無償全戸配布について

御園 敏之 議員

(緑風会)



○企業誘致用地整備事業について

問 企業からの需要と市の方針が一致している中、企業誘致の機会を逃してしまっているように見えるが、本市としてはどのように認識しているのか。また、企業誘致用地整備事業を促進するた

め専門組織や独立した推進体制を設ける必要があると考えているが、本市の見解を伺う。

答

新たな産業用地の整備を主要施策として位置づけたのは、市原市長就任後のことであり、それまでは市内工場等の遊休地の活用をお願いしてきたところである。現在までに、主に製造業からの問い合わせが複数あり、市としても設備投資による税収や雇用の確保が見込める製造業を重点的に誘致したいと考えているところで、これら就任後のトップセールスによる積極的な誘致活動の成果として得られた企業の需要に対し、機会を逃さないよう早急に産業用地の整備を進めているところである。また、産業用地の整備に関する専門部署の設置については、適地調査、可能性調査を踏まえた、今後見込まれる事務の見通し等を勘案しながら、検討していく。



その他の質問事項

(御園 敏之 議員)

- ・高校生の進学定期購入補助制度導入について
- ・デジタル地域通貨の導入について
- ・ヘルプマークの普及について

高澤 知佳代 議員

(政風会)



○子ども向けインフルエンザワクチン接種助成について

問 長生郡市内5町1村は、一律3千円で子ども向けインフルエンザワクチンの助成しており、実施していないのは茂原市のみ。住んでいる地域の違いで子どもへの支援に偏りが発生するべきではない。今後助成を行う考えはあるのか伺う。

答

費用助成については、他の自治体の助成内容やその必要性を踏まえ、検討していきたいと考えている。



その他の質問事項

(高澤 知佳代 議員)

- ・茂原市の医療について
- ・茂原市の広報戦略について
- ・子どもの支援について

本会議映像をインターネット配信しています

茂原市議会では、広く皆さんに議会活動を知っていただけるよう、インターネットでの本会議のライブ配信、録画配信を行っています。本会議の映像だけでなく、録画配信をした議会報告会（第5～9回）の映像もございます。ぜひご視聴ください。



文字サイズ 小 標準 大

トップページ

会議名で選ぶ

議員名で選ぶ

会派名で選ぶ

生中継 - 開催中の会議をご覧になれます

録画映像配信 - 過去の会議をご覧になれます



生中継を見る



会議名で選ぶ



議員名で選ぶ



会派名で選ぶ

用語検索

ご視聴はこちらから



議会を傍聴してみませんか

本会議は一般に公開され、どなたでも自由に傍聴することができます。

また、本会議はインターネット中継でもご視聴いただけます。一般質問の議員名のところに QR コードを付けており、そこから茂原市議会の録画配信ページにアクセスでき、各議員の一般質問の映像がご覧いただけますので、ぜひご視聴ください。



次回の定例会は11月26日(水)から開催予定です

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25	26 【開会日】 ・会議録署名議員の指名 ・会期の決定 ・議案の上程説明 ・請願、陳情の上程後委員会付託	27	28	29
30	12/1	2	3 【一般質問】 5名の枠を設けます	4 【一般質問】 5名の枠を設けます	5 【議案質疑】 ・議案質疑後委員会付託	6
7	8	9	10	11 【閉会日】 ・議案等の総括審議	12	13